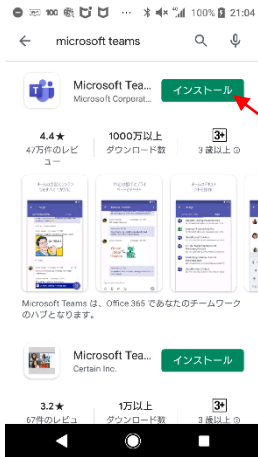


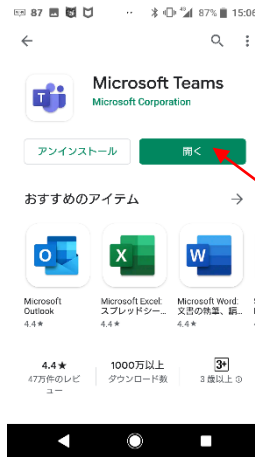
Android版 Microsoft Teams による講義受講チュートリアル

Microsoft Teams 2020/04/06 リリース Android版

1



2



3



Google Play から Microsoft Teams を検索し、インストールします。

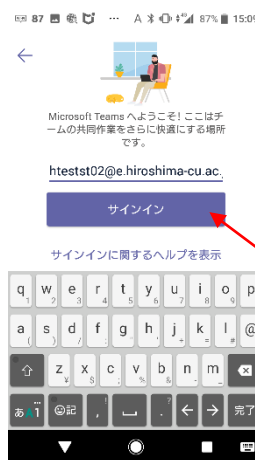
Microsoft Teams を起動します。

Microsoft Teams 起動後の画面。「サインイン」をタップします。

4



5



6



大学から発行されている自分のメールアドレスを記入します。

メールアドレスを記入したら「サインイン」をタップします。

すると大学の画面に遷移します。

7



8



9



HUNETアカウントのパスワードを記入し「サインイン」をタップします。

サインイン完了を待ちます。

説明が表示されますので読んで「次へ」をタップしていきます。最後に「OK」をタップします。



チャット画面になります。
下の方にある「チーム」を
タップしチーム画面に遷移します。



チームのリストが表示されます。各チームは各授業に相当します。表示内容は履修する授業によって異なります。この例ではチーム「論理回路」の中のチャンネル「一般」をタップしてみます。



「投稿」タブに参加者からの投稿が表示されています。右下のアイコンをタップして投稿することができます。各教員の指示に従ってください。



チーム
リスト
に戻る

「ファイル」をタップすると教材等のファイルが表示されます。ファイル名をタップしてダウンロードできます。



「<-」や戻るボタンで戻り、「最新情報」をタップすると自分のアカウントに関わる最新情報（の一部）が表示されます。



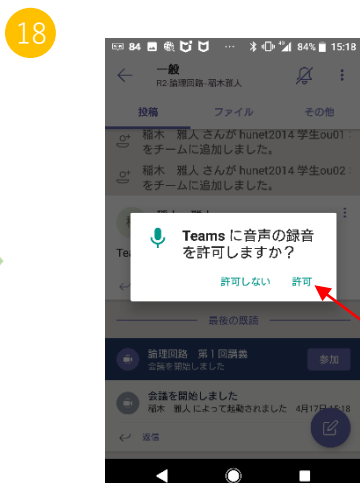
チームのリストに戻り、再度、チーム「論理回路」のチャンネル「一般」を開いてみます。（説明の11参照）



授業時間が近づくとき教員が「会議」を開始しますので「参加」をタップして参加してください。（授業を行うチャンネルは教員の指示に従ってください。）



教員から「会議」に招待され回線を接続する画面になった場合は「応答」をタップし接続してください。



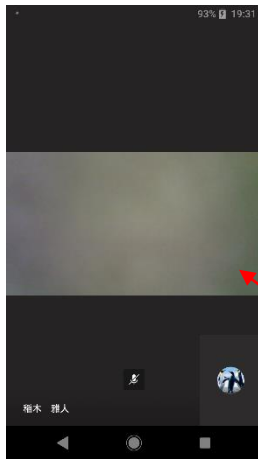
初回は音声の録音の許可を求められますので許可します。

19



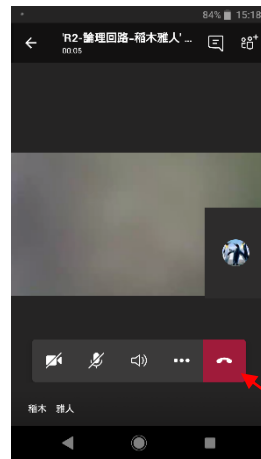
一旦、自分の参加直後の状態を確認する画面になります。確認後「今すぐ参加」をタップしてください。

20



参加者の画面が表示されます。画面をタップすると会議（授業）の情報や操作ボタンが表示されます。

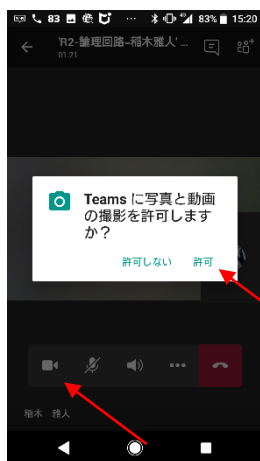
21



発言者の顔が表示されます。

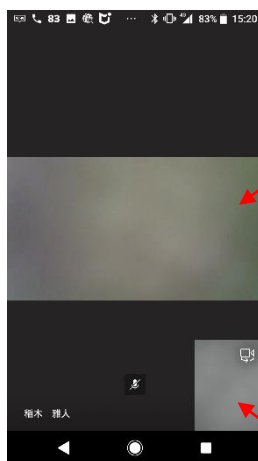
受話器の赤いボタンをタップすると授業から退室します。その左は、左端から自分のカメラ、マイク、スピーカのオンオフの切り替えのためのボタンです。

22



授業でビデオ参加を求められた場合は「カメラ」をタップします。初回は写真と動画の撮影の許可を求められますので許可してください。

23

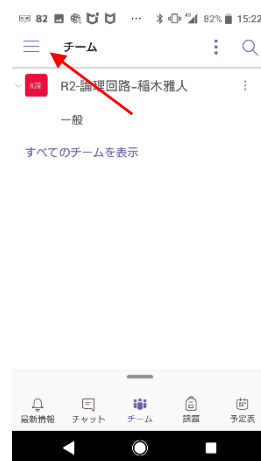


発言者の顔が表示されます。

自分の顔が表示されます。

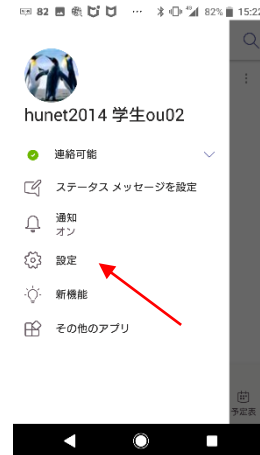
授業の終了の仕方は説明の20と21に記載しました。

24



全て終了してサインアウトするためにはまず左上の「≡」をタップします。

25



「設定」をタップします。

26



設定画面の下の方の「サインアウト」をタップして終了します。サインアウトしない場合は通知等がリアルタイムに着信します。

27



補足：

教員が講義スライド画面を共有時に、自分のスマートフォン・タブレット画面を回転させると上図ようになります（端末の回転機能オンの場合）。

画面を1回タップするとボタン類が消え、もう1回タップすると戻ります。ボタン類が消えている状態で2回連続タップするとスライドが拡大表示されます。